EBISUYA

Duomo（ドーモ）

No.241
2026.11

duomo…イタリア語で町一番の教会という意味です。弊社がお客様や地域の人たちから親しまれ必要とされ町一番の会社になれるようにとの願いを込めてこの名前に決めました。

皆さん、こんにちは!あんなに暑かった夏もなんとか過ぎて、過ごしやすい毎日が続いています。四季ではなく二季になっている、なんていう話も聞きますが、今年はきのこや栗などの秋の味覚を楽しんだり、段々と色づく木々を楽しんだりと、私は結構しっかりと秋を感じられている気がします。私は季節で言うと春が一番好きなのですが、同じくらい秋も好きだなぁとここ数年感じています。地元・足守の近水園にある紅葉が真っ赤に色づいた景色には、春の柔らかな魅力とはまた違った力強い美しさがあるように思います。自然の美しさを楽しめるようになって、感覚が磨かれてきたのかなと浮かれつつ、もしやこれが年を取ったということなのでは、、と震えています(^^;

「吉備津の家」建築始まりました！



9月末に、岡山市北区吉備津でS様邸の新築工事が着工しました!

2年前の施工事例見学会にご夫婦でご参加してくださったS様。そこから約1年かけて土地を探された後、弊社へ設計・施工のご依頼をいただきました。
S様は、住宅の性能にもこだわりながら、ご自身でも家づくりについて熱心に学ばれています。部材や施工方法について具体的なご希望を伺うこともあり、打ち合わせでは**「目に見えない部分は、後から手を加えるのが難しいので、特にしっかりしておきたい」**という言葉が印象に残っています。



▲外壁は焼杉を重ねて張る「鎧張り」

私たちも、完成後には見えなくなる部分こそ丁寧に考え、長く安心して暮らせる家をつくることを大切にしています。S様のご希望を一つひとつ伺い、私たちの経験や知識もお伝えしながら、より良い形を一緒に探っています。ご希望の中には、弊社でこれまで採用したことのない工法や部材もあります。内容を確認しながら、S様の思いをどう実現できるかを丁寧に検討しています。





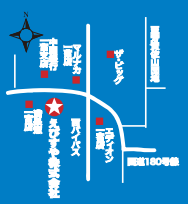
▲基礎を包むように断熱材を貼ります▲

また、ご希望の内容によっては、別の方法をご提案することもあります。お施主様の思いを大切にしながら、住まいの性能や施工性もふまえて一緒に考えることが、私たちの役割です。
そうした時間を重ね、「あれを取り入れたい」「ここはこうしたい」という思いが少しずつ形になっていくのも、注文住宅ならではの家づくりの楽しさだと感じます。
こちらの現場は、S様のご厚意のもと、見学会を開かせていただけることになっていますので、皆様その際は是非ご参加ください!今後の工事の進捗とともに本紙にてお知らせさせていただきます。お楽しみに!



▲8月に行った地鎮祭の様子

EBISUYA
えびすや株式会社
Tel:086-284-6170
〒701-1211　岡山市北区一宮113-1 FAX:086-284-6175
Mail: info@ebisuya-net.co.jp



えびすやHP
Duomoバックナンバーもこちらから！

えびすや公式LINE
Duomo更新やイベントのお知らせなど！